



北斗句会

第二五二回（令和六年五月）定例会（八日）

五十音順 特は特選 石田きよし選

新緑のプロムナードや人染まる 大崎石州

特 天然の匠の極み柿若葉 太田黒幸風

鬘を断つ力士の涙花は葉に 大森康正

花散るや竹馬の友は天国へ 川崎きこう

特 あのころは天下国家を昭和の日 竹内雲泉

柏餅食ふたび故人そこにあり 田中資凡

特 子子や水中シヨウのサンバめく 長池豆陽

日本丸総帆展帆五月晴 藤田紀潮



八十路にも母恋ふこころ蜆汁 石田きよし